



たからづか国際・文化



NEWSLETTER

Vol.166

2022.11

(隔月発行)

〈発行〉

宝塚市立国際・文化センター指定管理者
特定非営利活動法人
宝塚市国際交流協会

Takarazuka International Friendship Association: TIFA

〈住所〉〒665-0011 宝塚市南口2丁目14-1-3 サンピオラ1番館3F
〈電話〉(0797)76-5917 〈FAX〉(0797)76-5918
〈URL〉<https://www.tifa.be>
〈E-mail〉tifa@jttk.zaq.ne.jp



ベネズエラ友の会



なないろリズム



アフガニスタンの細密画



宝彩会

目次

- | | |
|--|--|
| ■ 2. 外国人のためのオリエンテーション「防災」
(日本語、英語) | ■ 5. NGO団体紹介
ネパール教育開発機構(NEDO) |
| □ 3. 外国人のためのオリエンテーション「防災」
(中国語、ベトナム語) | ■ 6. 「古都ヘラートの美Ⅱ: アフガニスタンの細密画」
団体会員紹介(青年会議所) |
| ■ 4. 英語サロン | ■ 7. わが街によこそ!
(マジャーヌ ダニエーラ フロレンティーナさん) |
| □ 外国人日本語スピーチ大会 | ■ 8. センターからのお知らせ |
| ■ 懐かしの名画劇場 | |

にほん ご たの べんきょう
やさしい日本語とイラストで楽しく勉強しよう!

がい こく じん ぼう さい
外国人のためのオリエンテーション「防災」

と
はな かい こうりゅうかい
花みずき会 交流会



にほん し ぜんさいがい たいふう じしん し
日本の自然災害(台風や地震)を知っていますか?

し ぜんさいがい まな ひなん ば しょ に ところ かくにん ひなん とし ひつよう も もの おし
自然災害について学び、避難場所(逃げる所)の確認や、避難の時に必要な持ち物を教えます。



た げん こ ゆび つか かた がいこく こ ぼうさいじょうほう み かた
多言語指さしボードの使い方や、外国語の防災情報の見方をイタミライフ

みやざきりょうじ おし
キーパーの宮崎涼二さんがやさしく教えてくれます。

はな かい こうりゅうかい び
そのあと花みずき会「交流会」をします。バルーンアートやくじ引きが

こ いっしょ き
あります。子どもと一緒に来てください。

ぼうさい たいふう じしん か じ さいがい じ ぶん まも
*「防災」は台風や地震、火事などの災害から自分を守ることです。

ひ じ かん ねん がつみつか どう び こ こ じはん じ はん
日と時間: 2022年12月3日(土曜日) 午後1時半から2時半 オリエンテーション

こ こ じ じ こうりゅうかい
午後3時から4時 交流会

あつ ば しょ たからづかしりつ こくさい ぶん か こ こ じ ぶん あつ
集まる場所: 宝塚市立国際・文化センター 午後1時15分に集まってください。

い ひと がいこくじん か ぞく にん
行ける人: 外国人と家族 30人

かね い こうりゅうかい おとな えん こ えん
お金: オリエンテーション 要りません / 交流会 大人300円 子ども200円

もう こ がつ にち どう び
申し込み: 11月26日(土曜日)まで

もう こ ば しょ たからづかし こくさいこうりゅうきょうかい じ む しょ
申し込み場所: 宝塚市国際交流協会の事務所

でん わ こ ぜん じ こ こ じ すいよう び やす
電話 0797-76-5917 (午前10時から午後6時まで) *水曜日は休みです。

Information for Foreign Residents about Disaster Prevention
And
Hanamizuki-kai Annual Gathering



Do you know about natural disasters in Japan (for example : typhoons and earthquakes)? Learn about natural disasters in an interesting way, learn about evacuation sites and what to bring when evacuating. Mr. Ryoji Miyazaki will teach you how to use the multilingual pointing board and how to read foreign language disaster prevention information.



Afterwards we will have the Hanamizuki-kai gathering and a fun event. We are sure your children will enjoy themselves, too!!

* "Disaster prevention" is to protect oneself from the disaster such as typhoons, earthquakes, and fires.

Date & Time : Saturday, December 3

13:30~14:30 Orientation about Disaster Prevention

15:00~16:00 Hanamizuki-kai event

Place : Takarazuka International and Cultural Center Please arrive by 13:15

Participants : Foreign Residents

Participation Fee : Orientation: Free

Hanamizuki-kai fun event : Adult 300yen Children 200yen

Maximum Capacity : Limited to the first 30 applicants

Apply at : Takarazuka International Friendship Association by November 26 (Saturday)

Tel : 0797-76-5917 (open everyday from 10:00 to 18:00, except Wednesday)

让我们一起用简单的日语和插图来开心学习吧

为外国人开设的学习会「防灾」

与 花水木会交流会



你了解日本的自然灾害（台风呀地震等）吗？

关于自然灾害，让我们一起来学习吧！我们会教你们如何识别避难场所以及准备哪些避难时的必需品。



伊丹生活防御的宫崎凉二先生会简单易懂的教您使用多语种指纹板以及如何看懂外语的防灾信息。

之后还会举行花水木会「交流会」。有艺术气球和抽奖游戏环节。把孩子也带来一起参加吧。

*学好「防灾」能让我们从台风呀地震，火灾等灾害中保护好自己。

日期和时间：2022年12月3日（星期六）下午1点半到2点半 学习会
下午3点到4点 交流会

集合场所：宝塚市立国际・文化中心 请于下午1点15分集合。

可参加人员：外国人士及其家人 30人

费用：学习会 免费 / 交流会 大人300日元 小朋友200日元

申请：11月26日（星期六）截止

申请地点：宝塚市国际交流协会事务所

电话0797-76-5917（上午10点至下午6点）*星期三为休息日。

Cùng nhau học tập vui vẻ với tiếng Nhật đơn giản và những hình ảnh minh họa nhé!

Buổi học định hướng dành cho người nước ngoài về “phòng chống thiên tai”

Và buổi giao lưu, trao đổi của Hội Hanamizuki



Bạn có biết về thiên tai ở Nhật Bản (bão và động đất)? Cùng nhau tìm hiểu cụ thể về các thảm họa thiên nhiên nhé!

Bạn sẽ được hướng dẫn cách xác nhận các địa điểm sơ tán và những vật dụng cần thiết mang theo khi đi sơ tán.



Ông Miyazaki Ryoji của đội bảo vệ cuộc sống ITAMI sẽ hướng dẫn tận tình cho chúng ta về cách sử dụng bảng trở đa ngôn ngữ, cách cập nhật thông tin về phòng chống thiên tai bằng tiếng nước ngoài.

Sau đó, chúng ta sẽ có một “buổi giao lưu” của Hội Hanamizuki. Sẽ có buổi nghệ thuật khinh khí cầu và bốc thăm trúng thưởng. Vui lòng mang theo con cái của bạn cùng tham dự.

*Cùng nhau học cách bảo vệ bản thân trước thiên tai, động đất và hỏa hoạn.

Ngày giờ: Ngày 3 tháng 12 năm 2022 (thứ 7) Từ 13:30~14:30 Buổi định hướng
15:00~16:00 Buổi giao lưu

Địa điểm tập trung: Trung tâm văn hóa・quốc tế thành phố Takarazuka City International vào lúc 13:15

Đối tượng tham dự: Khoảng 30 Gia đình người nước ngoài

Phí tham gia: Buổi định hướng không mất phí

Buổi giao lưu: người lớn 300 yên, trẻ em 200 yên.

Thời hạn đăng kí: Đến ngày 26 tháng 11 (thứ 7)

Địa điểm đăng kí: Văn phòng hiệp hội Trao đổi quốc tế Takarazuka

Số điện thoại 0797-76-5917 (liên lạc từ 10:00 sáng đến 6:00 chiều)

* Đóng cửa vào Thứ Tư

.....宝塚市国際交流協会の行事のご案内.....

英語サロン ネイティブスピーカーと英語でおしゃべり

英語を母語とする講師を中心に、参加者が英語で自由に話し合う楽しいおしゃべりの会に参加してみませんか。

日 時 12月3日(土) 14:00～16:00 **場 所** 宝塚市立国際・文化センター

参加費 当会員 500円 非会員 1,000円 **定 員** 先着17名

講 師 Mr. Mark Delos Santos (フィリピン系米国人)

申込み 11月24日(木) 10時より受付

(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917
(水曜日を除く 10:00～18:00)

※申込後、キャンセルされる場合は必ず連絡をお願いします。



第26回 宝塚市外国人日本語スピーチ大会

外国人が日ごろの日本語学習の成果を発表する場として、また日本で生活する中で感じた事や考えを発表する場として外国人による日本語スピーチ大会を開催します。審査の上スピーチ大会賞等の賞が授与されます。3年ぶりの開催です。ぜひご来場下さい。

日 時 12月10日(土) 13:00～16:00

場 所 宝塚市立国際・文化センター

入場料 無料

懐かしの名画劇場「心の旅路」

戦地で負傷の後遺症で過去の記憶を失ったスミスは入院先を逃げ出して彷徨しているところを、踊り子ポーラに助けられた、二人は結婚し子供ももうけ安穩と暮らす。出張先で転倒したスミスはレイナーという実業家の息子であった過去の記憶を取り戻してしまう。そして逆に記憶喪失以後のことを忘れてしまったがポーラは財界で名を成した彼を発見する。戦争を経て運命に翻弄される二人。

日 時 12月11日(日) 12:45開場 **上 映** 13:00～ **場 所** 宝塚市立国際・文化センター

上映映画 「心の旅路」 1947年 アメリカ映画 124分 **参加費** 無料 **定 員** 25名

申込み 12月2日(金) 10時より受付

(特)宝塚市国際交流協会 事務局 TEL 0797-76-5917 (水曜日を除く 10:00～18:00)

NGO団体紹介



ネパール教育開発機構

(Nepal Educational Development Organization)

NEDO(ネパール教育開発機構)は、1991年7月に日本にいるネパール人留学生とその意思に賛同する日本人を中心に発足した会です。日本において、「貧困」、「社会インフラの未整備」が中心に伝えられることが多かったネパールにあって、その多様な文化、自然環境の恵み、豊かさも伝えること、すなわち、ネパールの良い面も伝えた上で、ネパールの発展を共に考えていく場を創ろうということで活動が始まりました。



その中でも、「国を創るのは人材である」ことから、発足当時から教育支援活動には力を入れて参りました。29周年を迎えるNEDOが奨学金・学用品を送ってきた子供達は、約1100人、図書や設備に支援を行った学校は35に上ります。また、宝塚の他、京都、大阪、滋賀でも様々な文化交流活動を展開、多くの皆様に文化の多様性をお伝えしつつ、「共に楽しみ、共に考える」場を創り続けてきました。



また、2015年の大地震では、被災直後から有志とHELP NEPAL PROJECTを立ち上げ飲料水や医薬品の提供、そして、被災地を巡回される医療チームに医療活動への資金提供を実施して参りました。現在は、コロナ禍の中で闘う医師の育成や地域の発展事業、障がい児教育にもサポートを行っています。

事務局 helpnepalproject@gmail.com
090-9697-5648(携帯)





教授と西垣さん

アフガニスタンの伝統文化「細密画

アフガニスタン支援の一環として、アフガニスタンの伝統文化に触れて、現地の人々の窮状に思いをはせて欲しいと、「宝塚・アフガニスタン友好協会」の西垣敬子さんとその思いを宝塚市、TIFAが支援し、共催で2022年9

月30日から10月4日まで宝塚市立国際文化センターで、「古都ヘラートの美Ⅱ アフガニスタン細密画

展」を開いた。この夏に現地から届いたばかりの手仕事の結晶である。

西垣さんは、イスラム主義勢力タリバンの政権下で、芸術活動への抑圧の中ヘラートに残り、伝統文化を守ろうとする人々の誇りを日本に紹介したいと、細密画家でヘラート大学教員のシュワイブさんの作品29点、同大学で学んだ3人の若い女性の作品18点を展示し紹介した。15世紀からヘラートに伝わるペルシャの物語を土台にした人物画や抽象的な図柄が、彩色鮮やかな顔料で、非常に細かく描かれていて正に細密画である。

西垣さんは1994年からアフガニスタンを何度も訪問し、女性の教育や自立を支援してきた。2007年に作った女子寮の封鎖が解け学生が戻って来たという朗報も届いたそうである。



しかし、タリバンに対する国際社会の経済制裁でアフガンは深刻な財政難にあるとされ、「タリバンのもとでは女子教育はいちばん後回しにされ、最もしわ寄せを受けている」と話す。

細密画展は初日から関西各地から、興味を持って鑑賞に訪れる人波が続いて、熱心に西垣さんの説明に耳を傾けている様子が印象的でした。(NL部会取材)



団体会員紹介 一般社団法人宝塚青年会議所

一般社団法人宝塚青年会議所について

一般社団法人宝塚青年会議所は、「明るい豊かな社会」を築くために、また、より良い宝塚の「まちづくり」、「ひとづくり」を目指すため、内及びその近郊で活躍する20歳～40歳までの青年経済人が社会貢献、自己研鑽の場として活動し、交流を深めている活気あふれる団体です。青年会議所運動の基本の一つには、地域社会の未来を担う青年経済人が自己研鑽とメンバー同士の切磋琢磨によって、強いリーダーシップを発揮できる「人材」へと成長すると共に地域社会における青年会議所の各種事業を通じて切磋琢磨し、厳しい経済情勢のなかにあっても力強いリーダーシップを発揮できる「人材」を「開発」することにあります。

～宝塚青年会議所への入会をお考えのみなさまへ～

私たちのまち宝塚市が今後も発展し続けるために必要とされているのは若い世代の活力です。メンバーの社会のリーダーとしての資質を向上させることで、より良い世の中が実現されると私たちは考えております。青年会議所という団体は、その時代に即した運動の起点となることで、地域社会に必要とされる団体として、地域社会の発展を真剣に考えている青年経済人の集まりです。これまでも多くのメンバーが在籍し、宝塚青年会議所を卒業した後でも、地域社会を舞台に活躍するOB・OGも多数輩出しています。

入会に際しては所属されている企業・経営している企業の形態や規模は一切関係はありません。必要なのは「修練・奉仕・友情」のJC三信条に賛同し、社会のリーダーとして宝塚の発展に寄与したいという熱い想いだけです。個人経営の方から、一般サラリーマン、OLの方たちから、企業の経営者、役職者まで幅広い多くのメンバーによって構成されております。メンバー一同、共に夢を語り合える仲間として、青年会議所の扉を開いて頂けることをお待ちしておりますので、お気軽にお問い合わせください。



一般社団法人宝塚青年会議所

わが街にようこそ！ (マジャーヌ ダニエーラ フロレンティーナさん) ●●●●●



マジャーヌ ダニエーラ
フロレンティーナさん
(ルーマニア)

From my earliest memories the Japanese language fascinated me. I watched Candy Candy aged 3 and fell in love. When Sailor Moon came to Romania a few years later, I was completely decided: I was going to live in Japan one day!

A few years later, my parents moved us to New Zealand, and, since New Zealand and Japan have strong ties, at long last I began to study the language.

I fell in love more with every moment and finally got to experience Japan aged 19, on the Asahi Newspaper Scholarship exchange. It is here that I found my next love: Takarazuka.

Growing up I knew I wanted to live in Japan, but I wasn't sure where.

Once I encountered the Theatre, my fate was decided: I was going to live in

Takarazuka!

In 2011 I came to Japan on the JET Programme and was placed in Itami. I had been in Japan less than a week, and in Hyogo less than 3 days when I made the first trip to the Grand Theatre. All the nerves and fear I felt at being alone in a job, in a new country, away from family, friends and the familiar, melted away. My heart danced, sang: "I'm home..."

I loved Takarazuka, but living alone in Japan was tough, and eventually my body gave out. I decided it was better to return to my friends and family, so I finished my contract and left. After a few years of trying my best to adjust to New Zealand I gave up, got on a plane and came back here. This time I came without a work visa, without a job, and only barely enough money to live through a month. I was homeless, but I was in Japan, I was in Takarazuka, and I was so happy!

I got a job, I got a visa, eventually got an apartment, a phone, slowly I built my life here, but I was still too far from the theatre. So, I worked hard, and in 2020 I moved to my apartment of love and dreams. Despite personal loss, a global pandemic, and several career setbacks, the last 4 years have been the happiest years of my life:

"Forever, Takarazuka, forever"

幼いころから日本語が大好きです。3歳にキャンディーキャンディーのアニメを見て、好きになりました。数年後、セーラームーンがルーマニアによく放送されて、決心が固くなった。いつか必ず日本に住んでみせる!

さらに数年後家族がニュージーランドに移住し、ニュージーランドと日本の縁が強いので、やっと憧れた日本語を学び始めた!日に日に更に好きになって、19歳の時、朝日新聞社の奨学金を取得して、教科書だけでなく、本物の日本を経験しました。そこが、宝塚歌劇団、人生の第2の偉大なる愛、に巡り合った。

ずっといつか日本に住みたいと思っていましたが、具体的に場所が分からなかった。宝塚に出会った瞬間定めが決められた。いつか必ず宝塚市に住む!と。

2011年にJET Programmeの参加者として、伊丹市に住むことになりました。日本に来て1週間未満だったのに、兵庫県で3日間も住んでいなかったのに、大劇場に初詣でした。そこで新しい国、新しい職場、家族と友達が回りに誰もいない初めての社会人経験の不安と緊張が溶けて、心が "ただいま" を歌いだし始めた。

宝塚が大好きですが、日本で一人暮らしがきつくて、体への負担が増えてきてしまった。健康を考えて、友達と家族の近くに居た方がいいと思い、契約が終わってから帰国しました。数年ニュージーランドの生活に慣れようとしても慣れなかった私は、結局諦めて、飛行機に乗り、日本に戻りました。今回はビザも仕事もなく、1か月間分ほどのお金しか持って来てなかった。住むところもないのに、大好きな日本に戻られて幸せでした。

仕事もビザも得て、アパート借り、携帯買い、少しずつ日本での生活を立ち上げたが。まだまだ大劇場が遠い。そう思いながら仕事に励んで、2020年ようやく愛と夢のアパートに引っ越ししました。

親友との死別、キャリアでの複雑な事情に合わせて、2年以上世界に広がっているパンデミックに関係なく、この最後の4年間は人生の最も幸せな時代でした:

"フォーエバー宝塚フォーエバー" (本人訳)

宝塚市立国際・文化センターからのお知らせ



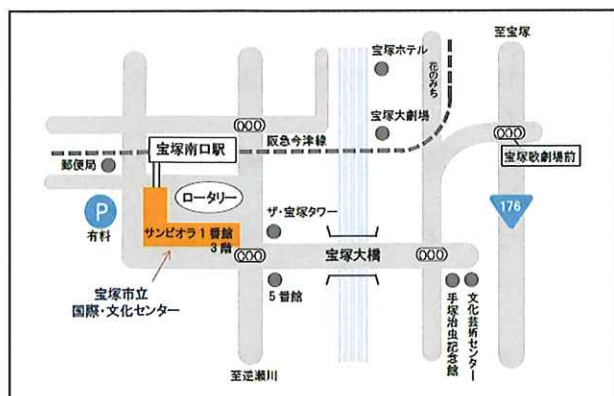
■ギャラリー(1,2,3)

室 名	床面積 (㎡)	展示延長(m)			利 用 料	
		壁面	パネル	計	1日あたり	6日間
ギャラリー1	50.6	28	—	28	3,000円	18,000円
ギャラリー2	84.3	36	14	50	5,000円	30,000円
ギャラリー3	66.9	28	12	40	4,000円	24,000円
計	201.8	92	26	118	12,000円	72,000円

※ギャラリーは、木曜日から翌週の火曜日までの6日間を1単位とし、2単位を限度として使用できます。ただし、ギャラリーのご利用希望日の3ヶ月前になって空いている場合には、1日単位でも使用することができます。

1月～5月の期間で
ギャラリーの空きが
ございますので
お気軽に
お問い合わせ下さい。

※ 年末年始休館日のお知らせ ※ 12月28日(水)～1月4日(水)



来場者専用の駐車場はありません。
周辺駐車場(有料)をご利用下さい。

宝塚市立国際・文化センター

宝塚市南口2丁目14-1-3 サンピオラ1番館3階
阪急今津線 宝塚南口駅 下車すぐ

TEL : 0797-71-7633

FAX : 0797-71-7629



<https://www.tifa.be/kokubuncenter/>

休館日：毎週水曜日

年末年始(12月29日～翌年1月3日まで)

開館時間：午前10時～午後7時30分まで